

PETRONAS CHALLENGE 第7戦・8戦レポート

土曜日

午前中は路面が出来上がってなかったので、昼から中古のタイヤで走った。

一回目の走行では少ししか走れなかったが、二回目の走行ではアタックできた。ハイスピードコースは自信があり、チームの人には負けじと走った。あらかじめチームメイトに路面状況は聞いていた。それほどラバーはのってなく、よく立ち上がる、いい路面だった。マシンも体も調子がよく、地元の人にも遅れを取らないタイムが出ていて少し安心した。走り方に新しい発見もあった。

日曜日

練習走行

路面状況の確認、昨日とどう変わっているのかなど、マシンの状態の確認をした。今のところは昨日と変わりなく、練習走行でもタイムは出ていたので、今回はかなりいける気がしていた。

タイムトライアル

フレッシュタイヤなので、昨日のベストタイムを超えたタイムは絶対に出したかった。昨日の調子でタイムを出せば上位にいけるので、相当気合入れていた。だが一週目のバックストレートで左のフロントタイヤが外れてしまった。悔しかったし、何とも言えない気分だった。ピットロードから出るときや最終コーナーでは車の動きが変だったり、ハンドルが震えていたりと前兆はあった。これから自分でもチェックしようと思う。

結果 2 2 位

第7戦

スタートは成功。2・3 台程抜けた。ブリヂストンコーナーでもインにねじ込み、抜けた。一週目で沢山抜けて走りやすくなってきた。それからも前に追いついて抜いたり、バトルに交じって抜いて行ったりと、順位を上げていった。前と差が開けた。その時に無理して競らずに前を追いかけていけばもう一台ほど抜けたかもしれない。

結果 12 位

一周タイムトライアル

タイトラの前に雨が降っていて、止んではいたけど路面は乾き気味の状態。なるべく、先に行った人の走りを見て大体のラインを把握した。今思えばあそこをもっとこうしておけばよかったかもしれないなどか思ったりもしているが、あの時はあれが精いっぱい。使用しているタイヤにもよるがタイム差がトップとはかなりあった。

結果 8 位

第8戦

スタートではいつも通りにしたはずが少しかぶらせてしまい、何台かに抜かれてしまった。すぐに復活してブリヂストンコーナーで抜いたり順位を上げた。4・5 ラップ目に1 コーナーでクロスラインを取られた時に相手がブロックしてきたのにぶつかって乗り上げた。それで前との差が開いてしまい追いつけそ

うになくなってしまった。やっちまったと思った。でも、必死に追い上げて追いつき、抜きにかかった時、最終コーナーで3・4台の集団の後ろの人を押してしまった。前が過度な減速をしていたとはいえ、一度注意を受けているのでやばいと思った。

それから、焦ってしまい、S字やブリヂストンコーナーで頑張っ過ぎて突っ込みすぎてミスしていた。

人の後ろについたら治っているそうなので落ち着いて走るようにしないといけない。

結果8位

反省点

2レースともプッシングで注意を受けた。わざとぶつけたわけではないので嚴重注意で済んだが、良くない事なので、気を付けなければならない。それと、焦ってコーナーで頑張りすぎて立ち上がりにつなげられてないことが時々あった。焦らず突っ込みすぎずに立ち上がりにつなげていく走りをするよう、練習の時から気にかけて、本番でもできるようにしておく。

そして、今回のレースで一番分かったことは、レースはチーム戦だということ。改めて思い知った。

誰が失敗してもいけない。これまでは自分の失敗が一番多いので、これからは僕が失敗しないように、今日の反省をもとに練習に励みたい。